

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

平成29年 6月28日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 2 件

| NO. | 号機等 | 不適合件名   | グレード | 備考 |
|-----|-----|---|------|----|
| 1   | 1号機 | 高圧炉心スプレイ系非常用ディーゼル発電設備燃料フィルター差圧検出スイッチ元弁において、動作不良(弁の開固着)が認められたため、当該弁を点検・修理。               | GⅢ   |    |
| 2   | 3号機 | 残留熱除去機器冷却系熱交換器(C)において、伝熱管全2706本中、38本に残肉厚判定値外れ、及び1本にバッフル部(仕切り板)外面の減肉が認められたため、当該箇所を点検・修理。 | GⅢ   |    |